

2024年10月25日

株式会社 千葉銀行

## 株式会社丸幸向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社丸幸(代表取締役 渡邊 均、本社:千葉県鎌ケ谷市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社丸幸は、産業廃棄物の中間処理業を営んでいます。処理施設「エコ・ファクトリー神々廻の森」は、発泡スチロールの溶融機や蛍光灯の破碎機、古紙の圧縮機、近赤外線選別装置などを多数擁し、複合型リサイクル施設として、多品目の廃棄物を受け入れ、適正な選別・処理を行っています。また、受け入れた紙や木くず、プラスチック類からRPF<sup>\*1</sup>を製造し、再資源化にも取り組んでいます。同「千葉栄工場」は、ペットボトル専門のリサイクル施設として、処理から品質管理に至るまで一貫した体制を構築しており、県内屈指の処理能力を誇っています。「人の幸せ」という経営理念のもと、廃棄物の適正な処理と再資源化を通じて、持続的な社会づくりと地域の発展に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	株式会社丸幸	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年9月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>\*2</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	97.2154	94.5177	91.8201	89.1224	86.4248
(参考) 2022年度比削減率 <sup>*3</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 古紙や廃プラスチック類などを主原料とした廃棄物固形燃料。化石燃料の代替として利用される。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2022年度(2022年10月~2023年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績99.9130(t-CO2/億円)

以上